学校だより



みんなでできるって素敵!~笑顔が輝いた「全校ひびきあう運動会」~

学校長 川又 美貴子

さわやかな秋晴れに恵まれ、10月21日(金)、22日(土)の2日間に渡り、無事、運動会を開催することができました。3年ぶりの全校での運動会。感染症対策をしながらの開催となり、地域や来賓の皆様のご招待は見合わせ、各家庭2名以内の参観に制限させていただきました。また、児童の座席間隔を確保するために保護者の参観場所や通路は限られたスペースとなり、ご不便をおかけした部分もあったことと思います。しかしながら、保護者の皆様のご理解、ご協力の下、大きなトラブルもなく、子どもたちの笑顔が輝く最高の運動会をつくり上げることができました。心より感謝申し上げます。

今年の運動会では、6年生全員とリレー・応援団の1~5年生、実行委員や決勝審判などの係に参加した一部5年生が、全体の準備、計画を担当しました。「ベストをつくせ!~全校ひびきあう運動会~」のスローガンの下、それぞれが責任をもち、主体的に考えて取り組む姿は本当に立派で、生き生きと活動する姿に大きな成長が感じられ、とても嬉しくなりました。

また、応援合戦やリレー、大玉送りなど、全校が一体感を得られるプログラムも再開。第1部で赤組がリードする形になったものの、一人ひとりがベストを尽くし、最終的に2点差まで迫る熱戦となりました。夢中になって応援したり、得点板が更新されるたびに大きな歓声が上がったり、「ああ、運動会ってこれだけ夢中になれる、素敵な機会だったのだな。」と、行事で育つ子どもたちの姿を改めて感じることができました。



さて、次は11月24日(木)〈児童の部〉、25日(金)〈保護者の部〉に音楽集会が控えています。 たてわりクラスごとの分散開催となりますが、力を合わせ、友達や他学年のよさを感じ、みんなでひび きあいながら成長していけるよう、教職員一同、力を合わせて取り組んでいきたいと思います。

独自教科「地域・防災科」と 11 月 5 日(土)地域防災拠点訓練

旭中・中沢小では、令和 2 年度から地域活動と防災教育を合わせた「地域・防災科」を小6~中3に設定しています。II 月 5 日(土)の防災拠点訓練には中 I と小 6 が「地域・防災科」の一環として参加し、「大きな災害が発生し学校が避難所になったときに、実際に関わる人の顔を知ったり自分にできることを考えたりしよう」というめあてのもと、活動に取り組みます。

中沢小では6年生だけに設定されている「地域・防災科」ですが、昨年度、小 1~小5においても「地域・防災科に向けて身につけさせたい資質・能力」を次のように整理し、9年間を見通した育成に取り組んでいます。

- 【1・2年】中沢のまちや生活に関わる人について知り、親しみをもつことができる
- 【3・4 年】中沢のまちの安全を守る人や仕組みについて知り、自分の生活とつなげて考えることができる
- 【5年】 相手意識をもって様々な活動に取り組み、人のために働くことのよさについて気付くことができる 【個別支援学級】友達とのつながりをもち、関わりをもっている友達を増やす